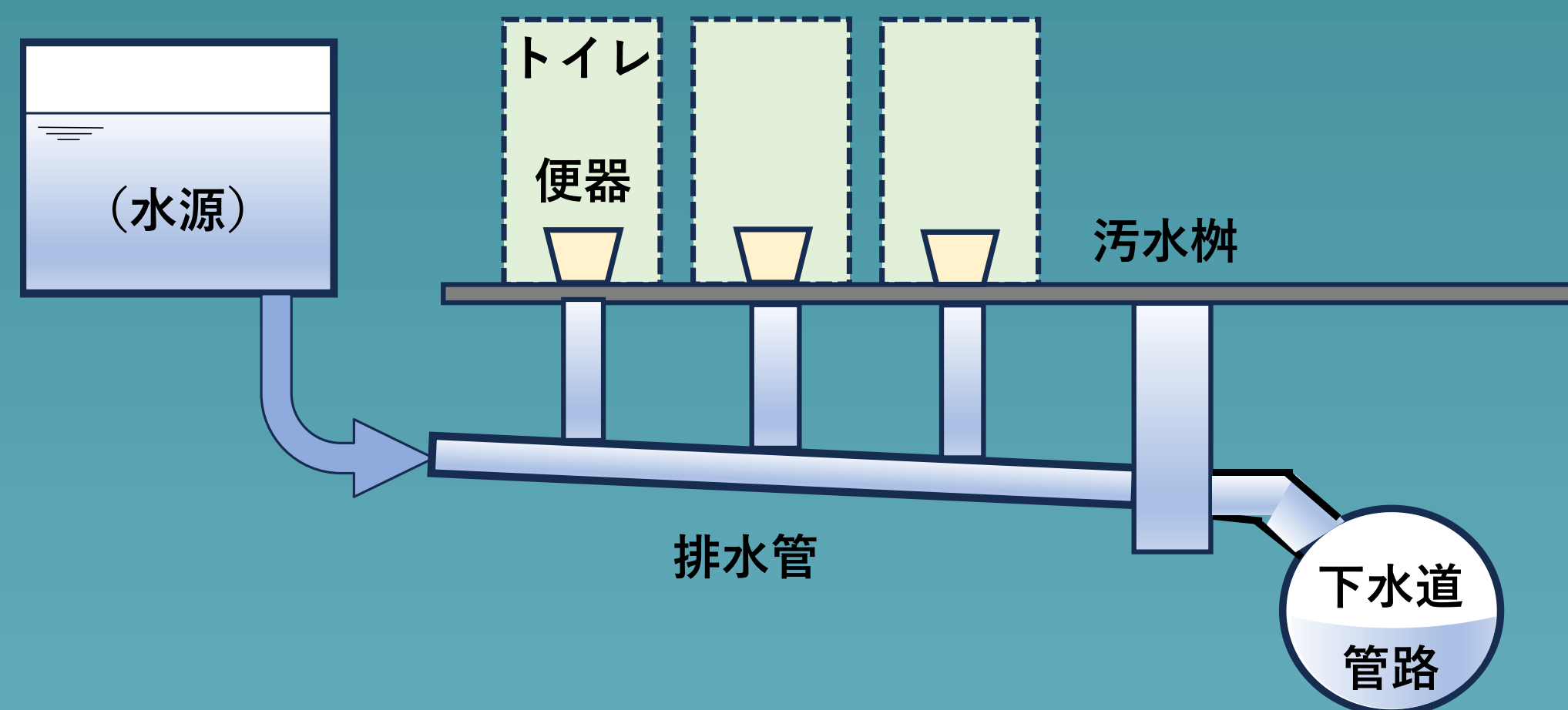


# 汚物捕捉装置 (発売予定)

## ■マンションにおけるマンホールトイレの問題点

一般に、流下型のマンホールトイレは、下水道管路に接続する排水管の上部に構造物（トイレ、便器）を設置し、排水管のし尿を流すための水源と送水手段が必要になります。しかし、マンションのマンホールは、家庭から排出された生活排水を下水道施設に排水する設備であり、し尿を流すための水源は接続されていません。



流下型のマンホールトイレ

(出典：国交省\_マンホールトイレ整備・運用のためのガイドライン2021年版)

このため、以下のリスクがあります。

- ① 水の無いマンホール内にし尿を落とすと、汚物がマンホール内に堆積し、上水復旧時に生活排水を流せなくなります（排水障害）。
- ② マンホール内に堆積した汚物は、バキュームカーで回収する必要がありますが、バキュームカーは台数が少なく、回収するまで時間を要します。

## ■汚物捕捉装置

汚物捕捉装置は、液体（小便）は下水道に排出し、固形分（大便）は捕捉するため、排水障害を生じさせず連続使用が可能となります。また、復旧後は家庭用高压洗浄機で汚物を下水道に洗い流すことができます。

検証実験における使用想定値

項目	設定値
大便使用人数	50人／（基・日）
大便量	200g／回
小便量	0.1ℓ／回
ペーパー使用量	0.76m×3拭き
使用期間	1週間

テント・パネル  
マンホールトイレ用ベース

